

～さいつ～

佐伊津小学校便り

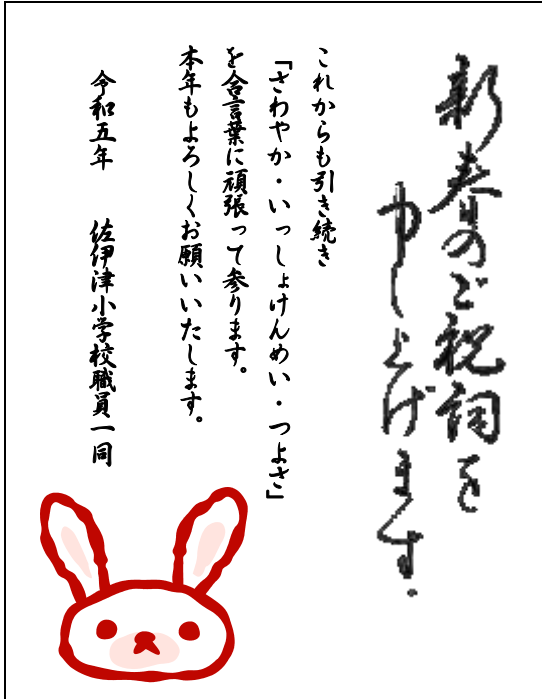
令和5年1月10日

No. 39

文責

校長 甲斐 裕一

さわやかあいさつ いっしょけんめい つよい体



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

さて、冬休みを終え、3学期が始まりました。この間、児童の事件や事故の報告は受けておりません。無事に過ごすことができたことを何よりと思っております。これもご家庭や地域の皆様のご指導の賜と、心より感謝申し上げます。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染状況は全国的に悪化しており、引き続き感染防止対策を徹底する必要があります。

3学期の授業日は52日間です。それぞれの学年のまとめと次の学年への準備に向け、学校総体となって教育活動を展開していきたいと存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

始業式で話したこと

本日の始業式で、全校児童に対して次のことを話しました。

(1) 「3学期は次の学年の0学期」

毎回3学期の始業式には「3学期は次の学年の0学期」について話しております。

「3学期は次の学年の0学期」を合言葉に、特に次のことを心がけてほしい。

<3つのしっかり>

- しっかり勉強する（授業を大切に）
- しっかり関わる（友だちと仲良く）
- しっかり準備する（お手本になる）

有意義な3学期になりますよう、どうかご家庭でも話題にいただければ幸いです。

(2) 「ラスト・スパート」

3学期は52日と最も短く、あっという間に過ぎていきます。この間に、今の学年のまとめを行い、次の学年の準備を整えていくためには、これまで以上に「いっしょけんめい」になって、学習に取り組む必要があります。たいへんだと思いますが、「ラスト・スパート」の気持ちをもって、「いっしょけんめい」に、やり残しがないう3学期を過ごしてほしいと思います。

なお、この「ラスト・スパート」は、3月をもって定年となる私こそが、最も心がけていかねばならないことと強く自覚していることでもあります。これからのよりよい佐伊津小学校をつくっていくために、自分にできることを一所懸命に取り組んでいく所存であります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援を賜れば幸いに存じます。